

ゴーヤの育て方(プランター栽培)

「ながれやまゴーヤクラブ」

会長 松島 英雄

1. プランターの大きさとゴーヤ苗の本数

プランターの容量は、27ℓ(幅50×奥行34×高さ26.3cm)にゴーヤ苗1本がお勧め。

ゴーヤは、成長とともに根の張りが旺盛で最終的には27ℓプランター全体に根が張る。苗2本植えては根が喧嘩し枯れる時期が早まる。

また、プランター幅50cmは、日本の家屋窓が1間の場合4個・2間の場合7個設置で十分なカーテンが完成する。

2. 使用する土

ホームセンターで売られている14ℓ入りの培養土を使用。27ℓプランター1個で2袋使用。(ホームセンターで市販)

3. 肥料

苗の植え付け前に27リットルプランター培養土に

- 1) 鶏糞:移植ごと(小型)4杯くらい
- 2) 堆肥:移植ごと(小型)4杯くらい
- 3) 化成肥料:移植ごと(小型)2杯くらい
- 4) ようりん:移植ごと(小型)1杯くらい

を加え、良くかき混ぜる。

3)・4)の変わりに高度化成2杯を使用してもOK。

昨年使用した土を使用するときは、半分の使用に留め使用する土に「苦土石灰」移植ごと(小型)3杯を加え中和しておく。

4. 苗の定植後の管理

本葉が8～10枚で親蔓の摘芯。

水遣りは、朝・夕方方の2回必要。猛暑の場合は、昼の水遣りも必要。

2週間に一度、水遣り時にハイポネックスを加え水遣りを行う。

4週間に一度、化成肥料のばら撒き《移植ごと(小型)1杯くらい》。ネットの隙間に蔓の誘導。

5. 収穫および来年度の種

ゴーヤの収穫は、うまく栽培すれば1本の苗から30本以上収穫。来年度栽培のためのゴーヤ種の収穫は、実が熟し赤くなり割れてからがベター。

6. 品種

いろいろあるが「サカタの願寿」がお勧めです。

7. プランターへの苗の植え付けは、5月下旬から6月上旬までに実施することで

7月から9月までのゴーヤカーテンが完成します。